

令和5年度職員採用試験（大学卒業程度）  
総合土木 専門記述試験（5.6.18）

次の2つの課題のうち、いずれか1つの課題について答えなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○社会基盤の整備・維持管理の計画的な推進について

社会資本は、県民一人一人の安全で快適な日常生活や企業活動に至るまであらゆる場面を支える基盤として、生活の質や安全・安心を高める上で重要な役割を担っています。社会情勢の変化により顕在化している様々な課題、特に、激甚化・頻発化する異常気象等による大規模災害からの県民の安全・安心を確保することや、人口減少社会下においても社会経済活動を維持・発展させていくため、本県の強みを生かしながら、引き続き、必要な社会基盤の整備・維持管理を計画的に推進していく必要があります。

そこで、広島県の発展及び県民の安全・安心を支える社会基盤の整備や適切な維持管理に向けた課題と解決策について、あなたの考えを具体的に述べなさい。

## ＝ 課 題 2 ＝

## ○水稲から畑作への転換に向けた基盤整備について

主食用米の需要が毎年減少傾向にある中、水田農業の高収益化を推進し、農業・農村の活性化や担い手の確保を図っていくためには、野菜や果樹等の高収益作物への転換が重要であり、広島県においても『生産性の高い持続可能な農林水産業の確立』を基本理念とした「2025広島県農林水産業アクションプログラム」を策定し、水稲から畑作（高収益作物）への転換に向け、担い手への農地集積と基盤整備に取り組んでいるところです。

広島県農業の課題として、①狭小な区画の農地の割合が多い、②園芸品目の栽培に適した農地が少ない、③整備済の水田が県中北部に偏在している等があげられます。

そこで、こうした課題を解決するために、「品質と収量の確保」「生産経費の削減」「スマート農業技術の活用」などに取り組んでいく必要があると思いますが、これらに関してあなたが考える基盤整備の課題とその解決策を述べなさい。